

第2回 進むイスラエルとガザの和平

2023年10月以降、イスラエルと、パレスチナ自治区のガザ地区を支配する武装勢力のハマスとの戦いは長期化し、多くの犠牲者を出しました。こうしたなか、2025年以降、アメリカのトランプ大統領らが仲介して、イスラエルとハマスの和平交渉がすすめられてきました。

10月13日、和平案の第一段階として、ハマスが拘束していたイスラエル人の人質48人のうち、生存していた20人が解放され、イスラエルが収監していた約2000人のパレスチナ人も釈放されました。

この日、エジプトで開かれたガザ和平国際会議には、トランプ大統領のほか、エジプト、カタール、トルコの指導者が出席し、和平案の第一段階を確定する文書に署名しました。

しかし、イスラエルのネタニヤフ首相やハマスの代表団はこの会議に出席しませんでした。

和平案の第二段階では、ハマスの武装解除のほか、ガザの戦後統治、イスラエル軍のさらなる撤退などが含まれていますが、今後の先行きは依然として不透明なものとなっています。

チャレンジ問題

- 1 パレスチナ自治区のガザ地区を支配する武装勢力を何といいますか。カタカナで答えなさい。
- 2 イスラエルの首相を次から選んで、記号で答えなさい。

ア	ネタニヤフ	イ	ゼレンスキー
ウ	エルドアン	エ	プーチン

答え

1 ハマス

2 ア